

麦類技術情報 No. 4

平成28年4月27日

麦類栽培者 各位

J A 営農支援課
大湊村麦類生産班

麦類の生育状況と今後の管理について

現在の生育は幼穂、葉耳間長から推測しますと、**銀河のちからは減数分裂期（幼穂 30~50mm、葉耳間長-30~+30mm 程度）を迎えております。**また、圃場によっては生育のバラツキが見受けられますので、下記を参考に今後の管理に当たってください。

なお、現在の生育状況から見ると、**小麦ネバリゴシの減数分裂期は5月3日頃と予想されます。**

1. 4月25日現在の生育状況

	品種名	幼穂 (mm)		葉耳間長 (mm)	
		本年	平年	本年	平年
小麦	ネバリゴシ	22.3	23.5	-100.0	-
	平年比	-1.2		-	
	銀河のちから	30.6	34.6	+18.8	+19.2
	前年比	-4.0		-0.4	

2. 今後の肥培管理

【小麦】

銀河のちからは減数分裂期を迎えていると思われまますので、各自圃場を確認のうえ尿素でN成分2~3kg/10aを目安に追肥を行ってください。

なお、銀河のちからは葉色（SPAD値）が50以上、ネバリゴシは45以上の圃場については、追肥を控えるようにしてください。

3. 現地講習会の開催について

先にご案内しましたとおり、4月28日（木）に現地講習会を開催しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

1. 開催日 4月28日（木）午後1時30分 2. 集合場所 J A 会館1階
3. 講師 地域振興局 高橋氏、齊藤氏